



学校だより
第29号

野 菊



福島市立吉井田小学校 令和2年11月30日発行

心を一つに 新しいとびらを開けました！ 「わたしたちの手で」



学習発表会では、多くのご声援をいただきありがとうございました。今年度の発表会は新型コロナウイルス感染予防のため、入場制限、体温測定、完全入れ替え制等数々のご協力をいただいたこと感謝申し上げます。おかげさまであれから2週間無事過ぎたこと本当にほっとしています。

また、子どもたちにとってもあの学習発表会で見た、よりよい発表をめざし努力すること、友達と協力する大切さが、その後の学習や生活にも生き、一回り成長したように思います。また、ご家庭のみなさんに見ていただいた子どもたちの様子からも、子どもにとって最大のパワーの源は「お家の方」そして、お家の方に見ていただくことで、よりいっそ

う成長するということを強く感じました。

本校では今後もより子どもを成長させるため、感染予防に十分に努めながら、みなさまに子どもたちの学びの姿を見ていただけるように取り組んで参りますので引き続きご理解とご協力をお願いします。

みなさんに見守られながら、体育館のステージいっぱい元気な笑顔を見せてくれた全校生456名、とても輝いていました。心一つにし、こんな時代だからこそ本当に大事なものを魅せてくれたようにも感じました。

写真は、学習発表会の後にとった6年生全員の集合写真です。小学校生活最後の学習発表会「みんなでやりきった」という充実感が満ちあふれていました。

がんばる力は 1等賞！



運動の秋にぴったり、先週から今日までの体育の授業の中で、持久走記録会を実施しました。実施日と距離は、

- ・24日（火）3年生、800m
- ・25日（水）1年生、600m
- ・26日（木）2年生、600m
- ・28日（土）5年生、1250m
- // 4年生、800m
- ・30日（月）6年生、1250mでした。

子どもたちは、この記録会をめざし体育の時間や業間の時間を中心に練習してきました。当日は、お互いに励まし、応援し合い、自己ベストをだした児童も多くいたようです。記録については、記録証としてお渡ししますので楽しみにしてください。

記録会をふりかえり、良かったと思った事は、参加者全員が最後まで自分の力を精一杯だし挑戦していたこと。そして、友達ががんばって最後まで走れるよう応援できたことです。

人には、得手、不得手があります。でも、どんな時でも、自分なりにがんばる力、そして、時には、その姿をしっかり受け止め応援してあげること。このことは、みんなで、よりよい生活をおくるためには、大事なことだと思います。

子どもたちは、この持久走記録会をとおして、体を鍛えると共に、心も鍛えるそんな貴重な体験ができたと感じました。

すべての子どもが1位ではありませんが、「がんばる力は、全員1等賞」です。

応援ありがとうございました。

トピックス

いよいよ 「師走」です。

師走（しわす）

の由来は、日本には昔から年末になるとお坊さん（師）に自宅まで来てもらい、お経を唱えてもらう風習がありました。そのため、年末が近づくとあちこち

から依頼が来るお坊さんは、東西を行ったり来たりと大忙しになります。その様子を見て「師が馳せる」から師走になったという説があります。他に「極月（ごくつき）」「朧月（ろうげつ）」等の呼び方もあるそうです。

※ 学校の先生が年末の仕事で忙しく走り回るという意味ではありません。あしからず。



寒さも厳しくなり始めるのも師走ですが、子どもたちは、元気です。寒かろうが、曇りだろうが。半袖で、元気に校庭を走り回っています。また、すっかり、落ちたいちょうの落ち葉も遊び道具。まさに子どもは、遊びの天才です。

今年は、新型コロナウイルス感染予防のためのマスク着用とこまめな手の除菌のため、インフルエンザの流行は少ないという話もあります。でも油断せず、うがい、手洗いをしっかりし、あらゆる病気の予防に努めるとともに、寒さの中でも気持ちを引き締め、日々を充実させたいと思います。

ここで豆知識を一つ。閏年（うるうどし）以外、9月1日と12月1日は、必ず同じ曜日になるそうです。